

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : リン酸水素二カリウム
 会社名 : 関東化学株式会社
 住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
 担当部門 : 試薬事業部 フードサイエンス部
 電話番号 : (03)6214-1093
 F A X 番号 : (03)3241-1054
 メールアドレス : food-info@gms.kanto.co.jp
 整理番号 : 58015
 推奨用途及び使用上の制限 : 食品添加物

2. 危険有害性の要約

G H S 分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外

自然発火性固体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分4

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 飲み込むと有害
 注意書き

安全対策 : この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
 取扱い後はよく手を洗う。

救急処置 : 飲み込んだ場合：口をすすぐ。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。

廃棄 : 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

国／地域情報 : 分類基準に該当しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
 化学名又は一般名 : リン酸水素二カリウム
 別 名 : リン酸二カリウム
 成分及び含有量 : リン酸水素二カリウム 98.0%以上
 化学特性（示性式） : K₂HP04
 官報公示整理番号
 化審法 : 1-452
 安衛法 : 公表
 C A S N o . : 7758-11-4

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水を飲ませる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。
- 回収、中和 : 飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 潮解性があるので、容器は密栓して冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 (2016年度版) : 設定されていない
- ACGIH (2015年度版) : 設定されていない
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 結晶または結晶性粉末
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- pH : 8.7-9.3(1.0g/100mL)
- 沸点 : 分解

14. 輸送上の注意

- 国内規制 適用法令なし
- 国連分類 : 分類基準に該当しない
- 輸送の特定の安全対策及び条件
: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法 : 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 労働安全衛生法 : 非該当

16. その他の情報

- 引用文献 化学大辞典 共立出版社 (1963)
- Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
Van Nostrand Reinhold Company (1984)
- 16817の化学商品、化学工業日報社 (2017)

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の実施を対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。